

埼玉工業大学 工学部 機械工学科 機械工学専攻 カリキュラムツリー

科目	教育テーマ	1年次		2年次		3年次		4年次		学習・教育目標
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門科目	技術者としての基礎全般を学ぶ (DP-A1)	△基礎数学演習(DP-A1)	◎コンピュータ・プログラミング(DP-B3)	情報工学(DP-C5)		シミュレーション基礎(DP-B3)	シミュレーション応用(DP-B3)			機械工学の素養のある技術者としての基礎知識を身につける
		△基礎物理学演習(DP-A1)	◎工力学及び演習(DP-A1)	△情報処理特講(DP-B3)		環境工学(DP-C5)	◎工学プロジェクト(DP-D1)			
		職業指導 I (DP-C1)	職業指導 II (DP-C1)			工学倫理(DP-C5)				
		▲工業概論(DP-C1)				工業法規(DP-C5)				
	機械の原理・法則を学ぶ (DP-A2)	○機械工学概論	航空宇宙工学概論	◎材料力学及び演習 I	○材料力学及び演習 II	○機械力学及び演習 I	○機械力学及び演習 II			機械工学において利用される原理・法則について理解できるようになる
				◎熱力学及び演習 I	○熱力学及び演習 II	○制御工学及び演習 I	○制御工学及び演習 II			
				◎流体力学及び演習 I	○流体力学及び演習 II	○伝熱工学	空気力学			
	機械の機構・動作の仕組みを学ぶ (DP-A3)			○スマートエネルギー						
				○機構学	メカトロニクス	ロボット工学				
				自動車工学概論	内燃機関	流体機械				
				○計測工学		交通機械				
	機械に関する技術・技能を学ぶ (DP-A4)									
			○機械材料	◎金属加工実習	○機械工学実習	○工学実験 I	○工学実験 II			機械の設計・製作に関する知識を養う
				○コンピュータ図学	○CAD基礎製図	精密加工学	塑性加工			
				○機械工作法	○機械設計法及び演習	○設計製図 I	○設計製図 II			
			▲木材加工	知能化工作機械	電子工作実習					
					IoTデバイス					
					スマートマニファクチャリング					
共通基礎科目	工学の基礎をなす理数系基礎および情報系基礎を学ぶ (DP-A1)	◎基礎線形代数	○応用線形代数	○微分方程式	ベクトル解析		量子力学			工学諸分野の基礎となっている理数系科目および情報系科目の基礎知識を身につける
		◎基礎線形代数演習	○応用線形代数演習	○データサイエンス	電磁気学		生物学			
		○微分学	○積分学	複素関数論						
		○微分学演習	○積分学演習	地球科学						
		○物理学 I	○物理学 II							
		○物理学演習 I	○物理学演習 II							
		○基礎物理実験								
		化学 I	化学 II							
		▲栽培								
				人工知能入門	ICT概論		ICTリテラシー			
一般共通科目	国際社会で活躍する人のリテラシーを養う (DP-B2)	◎英語 I	◎英語 II	◎英語 III	◎英語 IV	△TOEIC初級 I	△TOEIC初級 II	△TOEIC中級 I	△TOEIC中級 II	国際社会で活躍するための素養を養う
		◎発展英語 I	◎発展英語 II	◎発展英語 III	◎発展英語 IV					
		異文化コミュニケーション(海外研修)								
	働くことの意味を考え、社会で活躍する準備をする (DP-C2)	◎キャリア・デザイン I キャリア・デザイン入門		◎キャリア・デザイン II		◎キャリア・デザイン III			◎プレゼンテーション技法(DP-B1)	働くことの意味を理解し、豊かな人生を送れるようになる
						インターンシップ I	△インターンシップ II			
	豊かな教養を身につけ深い人間性を養う (DP-C1)	中国の言語と文化	フランスの言語と文化	心理学	スポーツ文化論		思想と宗教	科学技術史		社会に出てから的人生を彩るために豊かな教養と深い人間性を涵養する
		歴史	ドイツの言語と文化	日本国憲法	哲学					
		経営学	国際関係論							
		経済学								
		社会学								
		教育と社会								
		ボランティアの研究								
		仏教精神 I	仏教精神 II							
		体育実技 I	体育実技 II							

◎:必修科目

○:選択科目

△:自由単位科目

▲:教職取得希望者のみ履修可能科目

(DP- ):関連したディプロマ・ポリシーの項目

埼玉工業大学 工学部 機械工学科 ロボット・スマート機械専攻 カリキュラムツリー

科目	教育テーマ	1年次		2年次		3年次		4年次		学習・教育目標
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門科目	技術者としての基礎全般を学ぶ (DP-A1)	△基礎数学演習(DP-A1)	◎コンピュータ・プログラミング(DP-B3)	情報工学(DP-C5)		シミュレーション基礎(DP-B3)	シミュレーション応用(DP-B3)			機械工学の素養のある技術者としての基礎知識を身につける
		△基礎物理学演習(DP-A1)	◎工業力学及び演習(DP-A1)	△情報処理特講(DP-B3)		環境工学(DP-C5)	◎工学プロジェクト(DP-D1)			
		職業指導 I (DP-C1)	職業指導 II (DP-C1)	○Cプログラミング及び演習I(DP-B3)	○Cプログラミング及び演習II(DP-B3)	工学倫理(DP-C5)				
		▲工業概論(DP-C1)				工業法規(DP-C5)				
	機械の原理・法則を学ぶ (DP-A2)	○機械工学概論		◎材料力学及び演習 I	材料力学及び演習 II	○機械力学及び演習 I	○機械力学及び演習 II			機械工学において利用される原理・法則について理解できるようになる
				◎熱力学及び演習 I	熱力学及び演習 II	○制御工学及び演習 I	○制御工学及び演習 II			
	機械の機構・動作の仕組みを学ぶ (DP-A3)			◎流体力学及び演習 I	流体力学及び演習 II	伝熱工学				
					○スマートエネルギー					
		○ロボット学概論			○機構学	○メカトロニクス	○ロボット工学			
					○計測工学	移動ロボット・プロジェクト	交通機械			
共通基礎科目	機械に関する技術・技能を学ぶ (DP-A4)		機械材料	◎金属加工実習	○機械工学実習	○工学実験 I	○工学実験 II			機械の設計・製作に関する知識を養う
		○ロボット製作法	コンピュータ図学	○CAD基礎製図	○設計製図 I	○設計製図 II				
		○ロボット製作演習	機械工作法	機械設計法及び演習	電子工作実習					
			▲木材加工	○知能化工作機械	○IoTデバイス					
					○スマートマニファクチャリング					
	工学の基礎をなす理数系基礎および情報系基礎を学ぶ (DP-A1)	◎基礎線形代数	○応用線形代数	○微分方程式	ベクトル解析		量子力学			工学諸分野の基礎となっている理数系科目および情報系科目の基礎知識を身につける
		◎基礎線形代数演習	○応用線形代数演習	○データサイエンス	電磁気学		生物学			
		○微分学	○積分学	複素関数論						
		○微分学演習	○積分学演習	地球科学						
		○物理学 I	○物理学 II							
一般共通科目	国際社会で活躍する人のリテラシーを養う (DP-B2)	○物理学演習 I	○物理学演習 II							国際社会で活躍するための素養を養う
		○基礎物理実験								
		化学 I	化学 II							
		▲栽培								
				人工知能入門	ICT概論		ICTリテラシー			
	働くことの意味を考え、社会で活躍する準備をする (DP-C2)									働くことの意味を理解し、豊かな人生を送れるようになる
		○英語 I	○英語 II	○英語 III	○英語 IV	△TOEIC初級 I	△TOEIC初級 II	△TOEIC中級 I	△TOEIC中級 II	
		○発展英語 I	○発展英語 II	○発展英語 III	○発展英語 IV					
		異文化コミュニケーション(海外研修)								
	豊かな教養を身につけ深い人間性を養う (DP-C1)	○キャリア・デザイン I キャリア・デザイン入門		○キャリア・デザイン II		○キャリア・デザイン III			○プレゼンテーション技法(DP-B1)	社会に出てから的人生を彩るために豊かな教養と深い人間性を涵養する
		中国の言語と文化	フランスの言語と文化	心理学	スポーツ文化論		思想と宗教	科学技術史		
		歴史	ドイツの言語と文化	日本国憲法	哲学					
		経営学	国際関係論							
		経済学								
		社会学								
		教育と社会								
		ボランティアの研究								
		仏教精神 I	仏教精神 II							
		体育実技 I	体育実技 II							

◎:必修科目

○:選択科目

△:自由単位科目

▲:教職取得希望者のみ履修可能科目

(DP- ):関連したディプロマ・ポリシーの項目

埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科 バイオ・環境科学専攻 カリキュラムツリー

このカリキュラムツリーは授業科目選択のための参考であり、生命系・環境系・化学系の授業を横断して選択しても構いません。様々な科目を受講することで、幅広い知識を身につけることができます。

科目	教育テーマ	1年次		2年次		3年次		卒業次	学習・教育目標
		前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目（一部共通基礎科目を含みます）	生命科学を学ぶ	○生命の科学	○生化学Ⅰ	○生化学Ⅱ	○生化学Ⅲ	○バイオテクノロジー		卒業研究Ⅰ・キャリアデザインⅣ	生命環境化学のスペシャリスト・ジェネラリストとして必要な知識・技術を持つ。
			○細胞生物学	○免疫学	○タンパク質科学	植物生理学			
					生体機能学	微生物・ウイルス学			
						神経生物学			
	環境科学を学ぶ	○環境の科学	○環境計測Ⅰ	○環境計測Ⅱ	○環境計量Ⅰ	○環境計量Ⅱ		卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	環境科学の研究者・技術者として必要な知識・技術を持つ。
				○化学工学	○環境化学	○資源エネルギー化学			
					○環境分析	環境関係法規			
	材料化学を学ぶ	○生活の科学	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ	有機化学Ⅲ	有機材料化学		卒業研究Ⅰ・キャリアデザインⅣ	材料化学の研究者・技術者として必要な知識・技術を持つ。
			物理化学Ⅰ	物理化学Ⅱ	物理化学Ⅲ	高分子化学			
			無機化学Ⅰ	無機化学Ⅱ	無機化学Ⅲ	無機材料化学			
					コンピュータ化学				
一般共通・共通基礎科目	生命環境化学の基礎を学ぶ	○生命環境化学特論	生物学	○分析化学	食品科学	機器分析	○生命環境化学ゼミ	卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	生命環境化学のジェネラリストとして必要な応用実践能力とプレゼンテーション能力を持つ。
		○基礎生物学	○展開化学	生態環境科学		安全工学			
		○基礎化学	○コンピュータ・プログラミング			生命環境化学特別演習			
		○基礎科学計算							
	実験に必要な技術を身につける	○生物学実験	○基礎化学実験	○生命環境化学基礎実験Ⅰ	○生命環境化学基礎実験Ⅱ	○生命環境化学専門実験Ⅰ	○生命環境化学専門実験Ⅱ	卒業研究Ⅰ・キャリアデザインⅣ	理系において必要な知識を持つ
		地学実験※							
		基礎物理実験							
	理系研究の基礎を学ぶ	基礎数学	線形代数	地球科学	微分方程式			卒業研究Ⅰ・キャリアデザインⅣ	主体的に考え行動し、コミュニケーション能力を身につける
		微分学	積分学						
		確率統計学	地学						
		物理学Ⅰ	物理学Ⅱ						
幅広く深い教養と豊かな人間性を養う	現代社会で活躍するリテラシーを養う	○英語Ⅰ	○英語Ⅱ	○英語Ⅲ	○英語Ⅳ	○キャリアデザインⅢ	ICTリテラシー	卒業研究Ⅰ・キャリアデザインⅣ	幅広い教養と人間性を持ち、地域に貢献し、国際的にも活躍できる人材を養成する
		○発展英語Ⅰ	○発展英語Ⅱ	○発展英語Ⅲ	○発展英語Ⅳ	インターネット	インターネット		
		○キャリアデザインⅠ		情報処理	ICT概論				
		○キャリアデザインⅡ		人工知能入門	TOEIC初級Ⅱ				
		異文化コミュニケーション(海外研修)※		TOEIC初級Ⅰ		TOEIC中級Ⅰ	TOEIC中級Ⅱ		
	幅広く深い教養と豊かな人間性を養う	社会学	国際関係論	心理学	日本国憲法			卒業研究Ⅰ・キャリアデザインⅣ	幅広い教養と人間性を持ち、地域に貢献し、国際的にも活躍できる人材を養成する
		仏教精神Ⅰ	歴史	哲学	経済学				
		中国の言語と文化	仏教精神Ⅱ		思想と宗教				
		ドイツの言語と文化	フランスの言語と文化		スポーツ文化論				
		経営学	体育実技Ⅱ						
		教育と社会							
		ボランティアの研究							
		体育実技Ⅰ							

\* 卒業研究発表という科目はありませんが、卒業研究Ⅱの最終試験として発表会があります。

※「地学実験」と「異文化コミュニケーション(海外研修)」は、夏期休暇中に集中講義として行います。

埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科 応用化学専攻 カリキュラムツリー

このカリキュラムツリーは授業科目選択のための参考であり、生命系・環境系・化学系の授業を横断して選択しても構いません。様々な科目を受講することで、幅広い知識を身につけることができます。

科目	教育テーマ	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業次	学習・教育目標
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目（一部共通基礎科目を含みます）	材料化学を学ぶ	○生活の科学		○有機化学Ⅰ	○有機化学Ⅱ	○有機化学Ⅲ	○有機材料化学			卒業研究Ⅰ・キャリアデザインⅣ	生命環境化学のスペシャリスト・ジェネラリストの養成
				○物理化学Ⅰ	○物理化学Ⅱ	○物理化学Ⅲ	○無機材料化学				
				○無機化学Ⅰ	○無機化学Ⅱ	○無機化学Ⅲ	高分子化学				
						○コンピュータ化学					
	環境科学を学ぶ	○環境の科学	環境計測Ⅰ	環境計測Ⅱ	環境計量Ⅰ	環境計量Ⅱ				卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	生命環境化学の研究者・技術者として必要な知識・技術を持つ。
				化学工学	環境化学	資源エネルギー化学					
					環境分析	環境関係法規					
	生命科学を学ぶ				○電気化学					卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	生命科学の研究者・技術者として必要な知識・技術を持つ。
		○生命の科学	生化学Ⅰ	生化学Ⅱ	生化学Ⅲ	バイオテクノロジー					
一般共通・共通基礎科目	生命環境化学の基礎を学ぶ		細胞生物学	免疫学	タンパク質科学	植物生理学				卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	生命環境化学の研究者・技術者として必要な知識・技術を持つ。
			生体機能学		生体機能学	微生物・ウイルス学					
						神経生物学					
		○生命環境化学特論	生物学	○分析化学	食品科学	機器分析	○生命環境化学ゼミ				
	実験に必要な技術を身につける	○基礎生物学	○展開化学	生態環境科学		安全工学				卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	理系において必要な知識を持つ。
		○基礎化学	○コンピュータ・プログラミング			生命環境化学特別演習					
		○基礎科学計算									
	理系研究の基礎を学ぶ	○生物学実験	○基礎化学実験	○生命環境化学基礎実験Ⅰ	○生命環境化学基礎実験Ⅱ	○生命環境化学専門実験Ⅰ	○生命環境化学専門実験Ⅱ			卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	主体的に考え行動し、コミュニケーション能力を身につける
		地学実験※									
		基礎物理実験									
	現代社会で活躍するリテラシーを養う	基礎数学	線形代数	地球科学	微分方程式					卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	幅広い教養と人間性を持ち、地域に貢献し、国際的にも活躍できる人材を養成する
		微分学	積分学								
		確率統計学	地学								
		物理学Ⅰ	物理学Ⅱ								
	幅広く深い教養と豊かな人間性を養う	○英語Ⅰ	○英語Ⅱ	○英語Ⅲ	○英語Ⅳ	○キャリアデザインⅢ	ICTリテラシー			卒業研究Ⅱ（卒業研究発表）*	幅広い教養と人間性を持ち、地域に貢献し、国際的にも活躍できる人材を養成する
		○発展英語Ⅰ	○発展英語Ⅱ	○発展英語Ⅲ	○発展英語Ⅳ	ICT概論	インターンシップ				
		○キャリアデザインⅠ		情報処理							
		○キャリアデザインⅡ		人工知能入門	TOEIC初級Ⅱ						
		異文化コミュニケーション(海外研修)※		TOEIC初級Ⅰ		TOEIC中級Ⅰ	TOEIC中級Ⅱ				
		社会学	国際関係論	心理学	日本国憲法						
		仏教精神Ⅰ	歴史	哲学	経済学						
		中国の言語と文化	仏教精神Ⅱ		思想と宗教						
		ドイツの言語と文化	フランスの言語と文化		スポーツ文化論						
		経営学	体育実技Ⅱ								
		教育と社会									
		ボランティアの研究									
		体育実技Ⅰ									

\* 卒業研究発表という科目はありませんが、卒業研究Ⅱの最終試験として発表会があります。

※「地学実験」と「異文化コミュニケーション(海外研修)」は、夏期休暇中に集中講義として行います。

**2020年度 情報システム学科 カリキュラムツリー**

科目		1年次		2年次		3年次		4年次		学習・教育目標
大区分	小区分	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
一般共通科目	一般教養科目	社会学 中国の言語と文化 体育実技Ⅰ 仏教精神Ⅰ 日本事情Ⅰ※1 日本語Ⅰ※1	経済学 経営学 教育と社会 ボランティアの研究 国際関係論 歴史 フランスの言語と文化 ドイツの言語と文化 体育実技Ⅱ 仏教精神Ⅱ 日本事情Ⅱ※1 日本語Ⅱ※1	心理学 哲学 日本国憲法 思想と宗教	科学技術史					社会に出てからの人生を彩るための豊かな教養と深い人間性を涵養する
	外国語科目	◎ 英語Ⅰ ◎ 発展英語Ⅰ	◎ 英語Ⅱ ◎ 発展英語Ⅱ	英語Ⅲ ◎ 発展英語Ⅲ	英語Ⅳ ◎ 発展英語Ⅳ	△ TOEIC初級Ⅰ △ TOEIC初級Ⅱ	△ TOEIC中級Ⅰ △ TOEIC中級Ⅱ	△ TOEIC中級Ⅰ △ TOEIC中級Ⅱ	△ TOEIC中級Ⅰ △ TOEIC中級Ⅱ	国際社会で活躍するための素養を養う
	キャリア・デザイン科目	◎ キャリア・デザインⅠ  情報と職業 異文化コミュニケーション(海外研修)		情報処理特講Ⅰ 電気技術特講Ⅰ	情報処理特講Ⅱ 電気技術特講Ⅱ	◎ キャリア・デザインⅡ  プレゼンテーション技法 インターンシップⅠ △ インターンシップⅡ				情報・電気系分野を含む幅広い分野での働くことの意味を理解し、豊かな人生を送れるようになる
共通基礎科目	共通基礎科目	○ 基礎数学および演習Ⅰ ○ 基礎数学および演習Ⅱ ○ 線形代数および演習Ⅰ	○ 微積分および演習Ⅰ ○ 微積分およびコンピュータ演習 ○ 線形代数およびコンピュータ演習 ○ 線形代数およびコンピュータ演習	○ 微積分および演習Ⅱ ○ 微積分およびコンピュータ演習 ○ 線形代数およびコンピュータ演習 ○ 線形代数およびコンピュータ演習	ベクトル解析 統計処理Ⅰ 電気数学 数理解析 複素関数論 応用数学	微分方程式 量子力学				工学諸分野の基礎となっている理数情報系科目の基礎知識を身につける
専門科目	専門科目必修	①全 情報システム概論Ⅰ ①全 コンピュータ実習Ⅰ ①全 コンピュータ実習Ⅱ ①全 プログラム入門	①全 情報システム概論Ⅱ ①全 コンピュータ実習Ⅲ	①全 情報システム実習		③全 情報システムゼミ ③全 特別情報システム実験※4 ③全 情報システムゼミ※4	④全 卒業研究Ⅰ	④全 卒業研究Ⅱ	④全 卒業研究Ⅱ	電気電子専攻 あらゆる産業分野の未来を支える電子情報技術エンジニアの育成
			②IT 基礎プログラム言語 ②IT 基礎プログラミング演習	②IT 展開プログラム言語 ②IT 基礎プログラミング演習 ②IT 情報工学実験Ⅰ	②IT 応用プログラム言語 ②IT 応用プログラミング演習 ②IT 情報工学実験Ⅱ	②IT 情報工学実験Ⅲ				
			③電 電気回路Ⅰ ③電 電気回路演習Ⅰ ③電 電磁気学Ⅰ ③電 電磁気学演習Ⅰ	③電 電子回路Ⅰ ③電 電子回路演習	③電 電気電子基礎実験 ③電 電気電子専門実験Ⅰ	③電 電気電子専門実験Ⅱ				
	専門科目	①電気電子回路・電力・電磁気系	回路概論	情報とエネルギー	電気回路Ⅱ 電気回路演習Ⅱ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅱ	電子回路Ⅱ				
		②通信・伝送系				伝送システム理論 情報・符号理論	電磁波工学			
		③数理・情報系		暗号の代数学	離散数学 数値計算法	デジタル信号解析	ディジタル信号処理 システム工学 シミュレーション工学			
	専門科目	④材料・デバイス系		材料科学概論 半導体工学		電子物性				
		⑤計測・制御系				制御工学	計測工学			
		⑥人間・知能系		機械学習	MATLABプログラミング 機械学習と深層学習 人工知能	生体信号処理 フジカルコンピューティング 深層学習基礎	知能ロボット AI・モビリティ 深層学習応用			
	(7)コンピュータ(ハード)系		コンピューターアーキテクチャ			デジタル回路 LSI工学 メカトロニクス				
		⑧コンピュータ(ソフト)系		アルゴリズムとデータ構造Ⅰ 分散処理システム	アルゴリズムとデータ構造Ⅱ ソフトウェア設計 データベース オペレーティングシステム					
		⑨ネットワーク系		情報セキュリティ概論 ネットワーク概論 知的財産権	ネットワーク構築と管理 ネットワークコンピューティング	データ通信				
	⑩画像・CG系				コンピュータグラフィックスと可視化 視覚の幾何学	画像工学 CAD/CAM コンピュータビジョン				
		⑪キャリア・資格系	社会基盤工学 職業指導Ⅰ	工業概論 職業指導Ⅱ	電気法規および電気施設管理 電気機器学 金属加工実習※2※3 機械工学実習※2※3 木材加工※2	発変電工学 金属加工実習※2※3 機械工学実習※2※3	高電圧・放電工学 電気材料	送配電工学 電気電子設計製図 パワーエレクトロニクス	機械工学概論※3	

(注記1) ◎印は必修科目 (◎ITはIT専攻の必修、◎電は電気電子専攻の必修、◎AIはAI専攻の必修、◎全は全専攻の必修)、○印は選択必修科目を示す。

(注記2) △印は、自由単位の科目を示す。

(注記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。

(注記4)※2は、中学校教諭1種免許状(技術)取得希望者のみ履修可能。

(注記5)※3は、高等学校教諭1種免許状(工業)取得希望者のみ履修可能。

(注記6)※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。

**IT専攻**  
多様化と進歩を続ける高度情報化社会を豊かな発想で担うスペシャリストを育成

**AI専攻**  
AIの仕組みを理解し、その設計開発手法を修得し、AIを活用し新しいアイディアを創出できる人材の育成